

令和7年度 早稲田学区社会福祉協議会 事業報告書

1 令和7年度の目標に対する事業実施の成果

令和7年度の総会で、早稲田学区社協（LMO）の従となる拠点として承認された「わせだコミュニティハウス」に、遮光カーテン、テーブル、什器などを整備し、地域の集会やイベント、福祉活動の場として、利便性と機能性の向上を図った。

また、毎年小・中の卒業生に配布しているわせだの歌「想い」のCDについて在庫の補充を行った。加えて、主（早稲田集会所）・従（わせだコミュニティハウス）両拠点の日常運営に必要な消耗品等を整備し地域活動を支える環境の整備を行った。

また、拠点には、2名の事務局員（今年度1名追加）を配置しLMOの運営に取り組んだ。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	早稲田学区盆おどり大会	(2)事業中(1)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等	(開催日：令和7年8月2日(土))	
(1) 実施期間	令和7年6月13日～令和7年9月30日	
(2) 実施場所	早稲田中学校グラウンド	
(3) 参加者数	1,000人	
(4) 主催団体	団体名 早稲田学区社会福祉協議会	

4 取組内容

早稲田学区の「ひろしまLMO」に集う全ての連携団体により『盆おどり大会』を実施した。

- 大会の運営と昨年までに整備できなかった老朽化した設営資器材の修理・買替
- イベントの骨子
 - ・LMO傘下の各種団体の有志による売店の出店・イベントの開催
 - ・盆太鼓の演奏、やぐら舞台でのおどり披露、物故者の供養
- 実行委員会（2回）、反省会および地域住民各戸への実施報告書配布の実施

5 目的・効果

（事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。）

- (1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。）

「盆おどり大会」は、地域コミュニティの活性化に大きく貢献し、ひろしまLMOの中核事業として定着しつつある。今年度も引き続き「盆おどり大会」を開催し、地域団体や住民同士の交流の場を提供することで、地域のつながりを深め、地域コミュニティの基盤を確立すると共に、持続的な発展を図る。

- (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。）

- ① 老朽化した備品等を整備することで継続的な開催が可能となった。
- ② 地域コミュニティの活性化や、ネットワーク（繋がり）が強化し、地域課題への対応が円滑に実施できることが見込まれる。
- ③ 大会の計画・運営には、多くのボランティアの募集（協力）が必要となるため、社協をはじめ各種団体の新たな担い手の発掘が期待される。

1 事業名	早稲田学区防災拠点整備事業	(2)事業中(2)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(8) 地域の防災又は減災に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 7 年 6 月 1 日 ~ 令和 8 年 3 月 31 日	
(2) 実施場所 (整備場所)	牛田東第3公園	
(3) 参加者数	_____ 人 早稲田学区全住民への対応	
(4) 主催団体	団体名 _____ 早稲田学区社会福祉協議会	
4 取組内容	「牛田東第3公園」を早稲田学区の防災拠点として位置付け、防災用品等の整備を行い、災害時に必要な資機材を拠点に常備した。今後の防災訓練等でも活用する予定である。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 (どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 牛田東第3公園は、早稲田自主防災連絡協議会を中心に「かまどベンチ」の設置や、地震等の災害発生時に第一防災拠点として機能するようマニュアル等の整備を進めている。必要な資機材等の整備を実施することにより防災活動の迅速化と地域住民の安全と安心を確保する。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 防災拠点としての機能が強化され、災害状況の把握や応急対応などの防災活動が効率的かつ迅速に行えるようになった。また、整備済みの「かまどベンチ」と併せて平常時からの防災訓練等の開催も容易になり、地域住民の防災意識向上への効果も期待できる。		

3 自主財源で実施した事業

年月日	事業名	特定地域共同活動の分類	取組内容
通年	ボランティアバンク活動推進事業	(1) 地域住民の生活支援に資する活動	ゴミ出しや植物の水やりなど、日常生活において支援を必要とする住民に対してボランティアによる生活支援の実施
通年	・早稲田学区盆おどり大会 ・コミュニティハウスの利用促進 ・見晴らし案内板の整備 ・マラソン大会 ・新年互例会	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	盆おどり大会やマラソン大会などのイベント開催及びコミュニティハウスの整備等を通して、地域住民の交流促進とコミュニティの活性化

通年	・にこにこ広場 ・てんとうむし ・友楽タイム ・校庭開放	(5) 地域のこども及び子育て世帯への支援に資する活動	こどもや保護者が気軽に集い交流できる居場所づくりの推進
通年	・見守りサポート ・サロンの定期開催 ・障がい児者父母の会（キャトルセゾン）の定期開催 ・新規会員募集キャンペーン	(6) 地域の高齢者、障害者等への支援に資する活動	・高齢者の見守りや介護予防を目的とした活動の実施 ・サロン等の開催を通して地域住民同士の情報共有の機会を創出
通年	・防犯灯の増設 ・一家一点灯 ・ゴミ処理施設の見学等体験型学習 ・食品ロス研修会	(7) 地域の生活環境の整備又は美化に資する活動	防犯灯の整備や研修会・啓発活動の実施
通年	・防災拠点整備事業 ・避難行動計画書の作成支援	(8) 地域の防災又は減災に資する活動	避難訓練や住民向け研修の実施
通年	地域安全の見守り体制強化	(9) 地域の防犯に資する活動	朝・夕の挨拶運動や見守り活動の実施
通年	・高齢者サロンの活用 ・小・中学校での交通マナー教室	(10) 地域の交通安全に資する活動	交通安全運動週間にて、住民の啓発や交通マナー教室の開催
令和7年8月1日（金）	原爆慰霊祭	(11) 地域の伝統的な行事又は文化の継承に資する活動	地域の歴史や文化の継承を目的とした、牛田三学区共催による原爆慰霊祭の開催
通年	・社協だより ・公式 LINE の活用促進 ・ホームページの更新	(14) (1)～(13)に掲げる活動の地域内外への情報の発信に資する活動	複数の媒体を使用した情報発信体制の強化
通年	人材確保	(15) (1)～(14)に掲げる活動の新たな担い手の確保に資する活動	ネットワーク方式の町づくり組織やイベントサポート部組織の活用による人材確保